

2022  
05月号  
no.601

# 支える人を支える 京都の 福祉

『京都の福祉』は福祉関係者に福祉の課題や情報を提供する「京都府社会福祉協議会」(府社協)が発行する広報誌です



●今月の「ふくしびと」は保育教諭・桂湖乃美さん ▼11ページ  
●地域における公益的な取り組みを推進しています ▼8ページ

もえくさ



T.N

Y 我が国は、この2年間新型コロナウイルス感染症により未曾有の厳しい状況にあります。福祉関係者は支援を必要とする方々の命と暮らしを守るため、使命感を持って取り組んできました。

Y 福祉施設ではリスクがある中でも利用者のために必要なサービスを提供。民生・児童委員の皆さんは外出機会の減少の中でも工夫を凝らして見守り活動を継続。社会福祉協議会ではコロナ特例貸付の途切れることがない申請を受け付け、多くの福祉関係者の尽力で地域の方々に支えることができました。

Y 一方、ひとり親家庭、非正規労働者や孤立・孤独、生活困窮の問題が顕在化してきました。行政に迅速・的確に対応してもらうことが重要ですが、住民一人ひとりが身近にある課題に気づき、解決に向けて、一緒に取り組んでいくことが何よりも大切です。府社協においては、「京都の福祉」の副題のとおり、「支える人を支えます」。私も人の心に寄り添いながら一隅を照らせるようになりたいと思います。

令和4年度

# 京都市社会福祉協議会 事業計画・予算



## 1 多様性を認め合い、思いやりを大切にする地域づくり

- 〔1〕小地域における地域住民の福祉活動への支援
- ①地域ひとつなぎ事業等とおした声かけ・見守り活動の推進
- ②第10回きょうと地域福祉活動実践交流会の開催  
(市町村社協連合会と共催)
- 〔2〕福祉の関係人口を増やす魅力ある入り口づくり支援
- ①京都ボランティアバンク事業の実施
- ②市町村社協ボランティアセンターへの支援と連携
- ③ハートピア京都ボランティアセンターの運営
- ④教育職員免許法の特例に基づく「京都府介護等体験事業」の実施
- 〔3〕多様性を認め合える地域づくりの支援
- ①府民交流フェスタへの参加
- ②共に安心して暮らせる京都デザインフォーラムの共催  
(障害者権利条約の批准と完全実施をめざす京都実行委員会と共催)

## 2 困りごとをとりこぼさない支援の仕組みづくり

- 〔1〕福祉ニーズをとりこぼさず、必要な支援につなぐ機能の充実
- ①重層的支援体制構築後方支援事業の推進(新)
- ②困りごとを早期に発見する絆ネットの推進
- 〔2〕新たな支援の仕組みづくり
- ①わかプロジェクト(京都地域福祉創生事業)の推進
- ②生活困窮者等家計改善支援事業の推進
- 〔3〕災害時に配慮が必要な人を支える取り組み
- ①市町村社協・災害ボランティアセンターへの支援と連携
- ②京都府災害ボランティアセンター活動の推進  
(事務局運営)
- ③災害時要配慮者支援活動の推進

## 5 “支える人と組織”を支える取り組み

- 〔1〕介護・福祉・保育で働く人を増やし、働き続ける環境づくりの支援
- ①福祉人材マッチング事業(無料職業紹介事業)を中核とした福祉人材確保対策の総合的実施
- ・介護助手等の普及を通じた介護現場での多様な就労の促進(新)
- ②保育人材マッチング支援センターの取り組みの充実
- ③外国人介護人材支援センターの取り組みの充実
- ④就職支援・資格取得支援のための貸付事業の実施
- 〔2〕支える人のエンパワメントをめざす学びとつながりの場づくり
- ①階層別研修の実施
- ②専門性や組織力を高めるための研修の実施
- ③資格取得にかかる研修の実施
- 〔3〕市町村社協や社会福祉法人等の経営支援と連携
- ①市町村社協への支援と連携
- ②社会福祉法人への支援と連携
- ③社会福祉関係団体等との連携と協働

## 6 組織・財政基盤の取り組みの方向性

- 〔1〕組織基盤強化のための取り組み
- ①正副会長会、理事会、評議員会、監事会の活性化・ガバナンスの強化
- ②会員募集活動の強化、会員の法人運営支援
- ③京都府社会福祉大会の開催
- ④職員の成長を支援する取り組みの充実
- ⑤事業・事務のDX化の推進
- ⑥広報、情報発信の充実強化
- ⑦事務事業の監査・継続体制の確立
- 〔2〕財政基盤強化のための取り組み
- ①自主研修等による財源確保
- ②賛助会員・寄付の確保による財源確保
- ③公的財源の積極的な確保

## 3 可能性を広げ、自己実現を支える取り組みの推進

- 〔1〕生活や就学・就職等を支える取り組み
- ①生活福祉資金貸付事業の実施
- ②コロナ関連貸付の償還(免除)相談・管理体制の確立(新)
- ③施設等入所児童自立支援資金貸付事業の実施
- ④ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業の実施
- 〔2〕判断能力に不安のある人の地域生活と自己決定支援
- ①地域福祉権利擁護事業の推進
- ②成年後見制度利用促進に向けた法人後見制度事業の推進
- 〔3〕居場所づくりや、支えられる人も誰かを支える取り組みへの支援
- ①子ども食堂や居場所づくりの支援  
(こどももの城づくり事業)
- ②こどもの城づくりフォーラムの開催

## 4 利用者と事業者がともに福祉サービスの質を高める取り組み

- 〔1〕福祉サービス利用者からの苦情の適切な対応
- ①京都府福祉サービス運営適正化委員会の事業推進  
(事務局運営)
- 〔2〕福祉サービスの質の向上支援
- ①京都府福祉サービス第三者評価等支援機構との連携  
(事務局運営)

一般会計 (単位：千円)

	令和4年度 当初予算	令和3年度 当初予算	増減
事業活動収入	574,875	547,083	27,792
事業活動支出	913,074	892,354	20,720
事業活動収支差額	△338,199	△345,271	7,072
その他の活動収入	673,225	643,189	30,036
その他の活動支出	613,440	612,959	481
その他の活動収支差額	59,785	30,230	29,555
当期資金収支差額	1,311,689	1,531,263	△219,574

### 令和4年度予算の概要

生活福祉資金には、教育資金をお貸しする教育支援資金、一時的に必要な経費をお貸しする福祉資金、失業等によってお困りの方に資金をお貸しする総合支援資金などがあります。令和4年度の貸付金、償還金の見込みは下記のとおりです。

(単位：千円)

	令和4年度 当初予算	令和3年度 当初予算	増減
貸付	474,000	5,608,000	△5,134,000
償還	653,810	523,489	130,321

### 生活福祉資金会計の概要

## 職場内人材育成、法人本部研修

研修名	日程	会場	目的	対象
スーパーバイザー養成 初級（全5日）	5月12日(木) 6月21日(火) 7月25日(月) 8月12日(金) 9月21日(水)	ハートピア京都 3階 大会議室	コーチング・ティーチング・マネジメントなど、スーパービジョン（以下「SVJ」）の基礎的知識や技術を学ぶことにより、福祉の職場の人材を支援育成する仕組みづくり（新任職員への具体的な指導方法）を高めます。	指導的職員、管理職員等で、全日程出席可能な方
スーパーバイザー養成 中級（全4日）	10月17日(月) 11月10日(木) 12月12日(月) 1月12日(木)	ハートピア京都 3階 大会議室	職場でのSVシステムの確立を目指し、統合的アセスメントの方法等を学び、中核的な福祉人材の養成を図る。初級の内容に加え、質問、統合的アセスメント、事例検討の手法を新たにマスターする。	スーパーバイザー養成研修修了者で全日程出席可能な方
OJTリーダー養成	6月24日(金) 8月19日(金) 10月18日(火)	京都テルサ2階 セミナー室	職場内OJTを推進するためのOJT計画の作成方法やその実践をサポートします。	部下の育成・指導を行っており、職場でOJTリーダーの役割実践者
福祉職場研修担当リーダー研修 ～人材育成のための研修計画～	12月23日(金)	京都テルサ2階 セミナー室	職場内での人材育成のための研修の進め方・計画について学びます。	人材育成の担当の方と上司の方の2名での受講
福祉リーダーの極意	11月14日(月)	オンライン	今の時代に求められる福祉職場のリーダーとしての極意を学びます。	チームリーダー等
ハラスメント防止研修	6月28日(火) 13:00～17:00	オンライン	ハラスメント防止の基礎知識や事例を基に、体制づくりや部下との付き合い方について学びます。	相談を受ける立場の人～管理者まで
メンタルヘルス研修 ～アンガーマネジメントも～	1コース 7月5日(火) 2コース 11月22日(火)	オンライン ハートピア京都	怒りや自身の思考・行動パターンを知る事で、他者や自分自身と上手く付き合い、自分らしく働くための基礎力を養います。	福祉施設職員
社会福祉専門セミナーⅠ 「福祉施設のSNS活用」	6月16日(木) 13:30～16:30	オンライン	SNSを活用して情報を地域に発信するポイントを学びます。	広報担当職員等
組織力向上セミナーⅡ 業務改善計画～DXの活用～	業務改善 11月9日(水) DXの活用 11月30日(水)	オンライン オンライン	人材不足で終わらせない。本来時間をかけたい業務のために、業務改善計画（DXの活用も含め）で業務や効率について見直します。	現場リーダー、経営層

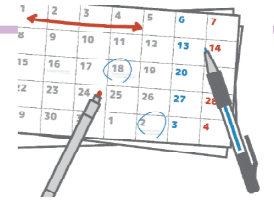
## 社会福祉専門スキル研修

研修名	日程	会場	目的	対象	
ケース記録の書き方セミナー	8月8日(月) 10月21日(金)	ハートピア 京都	福祉職場で必須となる「ケース記録」の書き方について、ポイントを絞って学びます。	福祉施設職員	
対人援助の基本姿勢・相談面接 技術セミナー（基礎編）	9月28日(水)	こどもみらい 館	相談面接技術の基本的事項について学びます。	主に相談面接の経験が浅い方	
対人援助の基本姿勢・相談面接 技術セミナー（事例検討編）	12月15日(木)	ハートピア 京都	スーパービジョンの視点を含めながら、事例検討の方法を学びます。	福祉施設職員	
障がい者の高齢化を学ぶセミナー	9月頃	オンライン 予定	制度のスムーズな移行に関する基礎知識を学ぶ。障害・高齢各支援者の相互理解を深めます。	福祉施設職員	
虐待防止、成年後見セミナー	7月頃	オンライン 予定	新人職員の方を中心に、虐待防止のための基礎知識および事例を用いて学びを深めます。	新人職員・福祉施設職員	
現場で 活かせる技術 セミナー	感染症対策	9月8日(木)	ハートピア 京都	感染症対策（感染症の医学的理解・事業所別感染症マニュアルの作成・活用）	福祉施設職員
	口腔ケア	12月1日(木)	ハートピア 京都	口腔ケア・オーラルフレイル	福祉施設職員
	利用者の移乗のコツ と介護者の腰痛予防	12月7日(水)	ハートピア 京都	ベッド・車イス・トイレ（P/T含む）からの移乗／ノーリフティングポリシー	福祉施設職員
	レクリエーション	1月17日(火)	ハートピア 京都	自宅・施設で使えるレク・フレイル予防	福祉施設職員

## 資格取得サポート研修

研修名	日程	会場	対象
介護支援専門員（ケアマネジャー）実務研修 受講試験のための受験対策講座	7月16日(土) 8月20日(土) 9月3日(土) 9月24日(土)	ハートピア京都 こどもみらい館	ケアマネ資格取得を目指す方
社会福祉士受験対策講座	10月1日(土) 11月5日(土) 12月10日(土)	ハートピア京都	社会福祉士資格取得を目指す方

## 京都府福祉・人材研修センター 令和4年度の研修日程



京都府福祉・人材研修センターでは、「支える人と組織を支える」研修を行っていきます

※以下は令和4年度の年間予定です。既に申込を締め切っている研修や今後日程・会場等が変更になる場合がありますので、正確な情報は各研修の開催要綱で確認するようお願いいたします。詳しくは、「京都府社会福祉協議会」ホームページ「イベント情報」よりご確認ください。



## キャリアアップ研修

階層(対象)	日程	会場	階層(対象)	日程	会場
初任者 (入職1年以内)	1日目 6月2日(木)	京都テルサ東館2階セミナー室	中堅職員 (入職後3年～ 5年程度で役職 にない者)	1日目 7月4日(月)	京都テルサ東館2階 セミナー室
	2日目 7月7日(木)	和牛登録会館 2階 大ホール		2日目 8月23日(火)	京都テルサ東館3階大会議室
	3日目 8月5日(金)	市民交流プラザふくちや ま交流スペース		3日目 9月16日(金)	ZOOM オンライン
	1日目 6月17日(金)		チームリーダー (チームリーダーになる 中堅職員・主任・係長等)	1日目 7月27日(水)	京都テルサ東館2階セミナー室
	2日目 7月28日(木)			2日目 8月9日(火)	和牛登録会館 2階 大ホール
	3日目 9月2日(金)	3日目 9月9日(金)		京都テルサ東館3階大会議室	
	1日目 9月22日(木)	京都テルサ東館2階 セミナー室	管理者	1日目 11月24日(木)	ハートピア京都 3階 大会議室
	2日目 10月27日(木)			2日目 11月25日(金)	
	3日目 12月2日(金)				

福祉サービスの理念と動向を踏まえ、各階層での役割を遂行するための基本の習得およびキャリアアップの方向を示唆

## その他階層別職員研修

研修名	日程	会場	目的	対象
社会人としての 基本の接客研修	4月21日(木) AM	オンライン	新人職員に向けて接遇やマナーなど仕事の基本を学びます。	新人職員
	4月21日(木) PM	ハートピア京都		
福祉職としてのマナー研修	6月14日(火)	福知山交流プラザ	福祉職として身に付けたい仕事のベースとなるコミュニケーションのマナーについて重点的に学びます。	新人職員
	7月6日(水)	ハートピア京都		
	9月5日(月)	ハートピア京都		
「わたしと社会福祉」	令和5年2月頃	オンライン予定	新人職員の1年を振り返り、次年度も前向きに仕事をできるようにも考えます。	新人職員
社会福祉専門セミナーⅡ 「新しい風～やる気スイッチ～」	秋頃	対面予定	熱量を絶やさず、同年代や同職種と語り合い、高めあえる機会とします。	若手職員

## コミュニケーションスキル研修

研修名	日程	会場	目的	対象
対人援助の作法 ～聞く力と伝える力～	6月7日(火)	オンライン	相手の話に耳を傾ける方法や、話を上手に聞き出す力（質問力）について学びます。	福祉施設職員
アサーティブ研修	9月頃	オンライン	お互いを尊重しながら意見を交わす「アサーティブコミュニケーション」を学びます。	福祉施設職員
説明力 ～物事を整理して分かりやすく的確に伝える～	令和5年2月頃	オンライン	話を体系的に整理し、わかりやすくシンプルに思い・意図を伝える方法を学びます。	福祉施設職員

# 介護・福祉・保育で働く人を 増やし、働き続ける環境づくりの 支援をしています

## FUKUSHI（福祉）就職フェア 実施報告

介護・福祉の仕事の合同説明会である「FUKUSHI就職フェア」を3月6日（日）に開催しました（会場／みやこめっせ）。この就職フェアは、福祉事業を営む法人・企業と仕事を求める人との出会いの場として年2回開催しており、規模は京都府内最大です。職員を大事にする人材育成に積極的に取り組む「きょうと福祉人材育成認証制度」を取得している法人が出展しており、求職者にとっては一度に多くの「安心して長く働ける法人」に出会える

機会となりました。当日は120法人の出展、求職者325名の来場があり、会場内は賑わいを見せました。来場者は出展法人ブースでメモを取りながら担当者の説明を聞いたり、相談ブースで専門相談員に相談をしたりと熱心に情報収集をしていました。来場者アンケートには、「福祉業界に進もうと決心した」、「担当者から直接話が聞けて、法人の雰囲気を知ることができた」といった声が寄せられました。

**令和4年度の  
FUKUSHI  
就職フェアの予定**

**5/29 日 第1回 FUKUSHI 就職フェア**  
会場 / みやこめっせ

**9/25 日 南部地域 FUKUSHI 就職フェア**  
会場 / 京都経済センター (産業会館ホール)

**令和5年  
3/5 日 第2回 FUKUSHI 就職フェア**  
会場 / みやこめっせ



### 実行委員長に聞きました！

## 多職種・多職種参加型の 実行委員会形式が特長の 福祉職場就職フェアを開催！

京都府では、多職種・多職種の職能団体、大学、養成校、行政等で構成する福祉職場就職フェア実行委員会（事務局・京都府社協）が主催となり、「FUKUSHI就職フェア」を企画、開催、運営しています。立場が異なる福祉専門職、教育関係者、行政関係者が一同に会し、それぞれの専門的観点から意見を出し合い、「FUKUSHI就職フェア」を作り上げています。これは京都府の特長です。

このコロナ禍で、これまで通りのやり方ではフェアを開催できなくなり、また、求職者と出展法人の出会いの機会を何とか確保しなければいけない、活発化してきた福祉業界のリアルタイムの歩みを止めてはいけなという思いで、この間、様々な感染防止策を行ってきました。出展ブースの間隔や通路を広く確保することで、「三密を回避」、各ブースの消毒の徹底、

受付では検温とアルコールによる手指消毒を実施、会場内には手指消毒用アルコールを設置し、多くの人が触れる資料配架コーナー、椅子等はスタッフが定期的にアルコール消毒を行うなどの対策をしています。

また、他府県など遠方の方々と希望者を対象に、特別ブースを設置し、オンラインによる出展法人との面談機会を求職者に提供するハイブリッド型のFUKUSHI就職フェアにも取り組んでいます。

これらの取り組みは、求職者が「安全に」「安心して」、そして会場に縛られず「自由に」就職先の選定や業界研究を行えるとともに、出展法人がより多くの求職者と出会えるようにすることを第一に考えた結果です。かつてない困難に福祉職場就職フェア実行委員会として向き合う中で、実行委員一人ひとりの専門的観点や知識



福祉職場就職フェア実行委員会  
森井詳太委員長

### 福祉職場就職フェア実行委員会の参画団体

- 京都知的障害者福祉施設協議会 / 京都府介護福祉士会 /
- 京都府老人福祉施設協議会 / 京都府老人福祉施設協議会 /
- 京都府介護老人保健施設協会 / 京都府看護協会 /
- 京都社会福祉士会 / 京都府介護支援専門員会 /
- 京都精神保健福祉施設協議会 /
- 介護労働安定センター京都支部 /
- 京都府理学療法士会 / 京都府作業療法士会 / 大学 /
- 専門学校 / 介護福祉士養成施設協会 /
- 京都医療福祉専門学校 / 京都市 保健福祉局 /
- 京都府 健康福祉部

経験、アイデアを結集すると、これほど力強いものはないと確信しています。私たち福祉職場就職フェア実行委員会の活動が、京都府内における福祉人材の確保、育成、定着の一助となるために、今後も求職者、出展法人のニーズに合った「FUKUSHI就職フェア」を開催して参りたいと考えています。

### 福祉人材センターの「福祉のお仕事」のホームページがリニューアル

中央福祉人材センター「福祉のお仕事」（求職支援サービス）のホームページが、デザインや構成が見直され、スマートフォンなどからも快適に利用できるようになりました。是非、サイトを訪れていただくとともに求人登録、求職検索等、御活用ください。



ホームページはこちら▶



## 貸付で就職を応援します!!

### 介護分野就職支援金、障害福祉分野就職支援金

他業種で働いていた方等が所定の研修を修了し、介護分野あるいは障害福祉分野で就職した場合、必要な経費に掛かる支援金を貸付ける制度です。継続して2年間従事することで貸付金の返済が免除されます。

**貸付額 20万円以内** **対象者** 他業種で働いていた方等で、はじめて介護職員、障害福祉職員として就職した方 **返還免除** 2年間の勤務 ※要件あり

その他にも貸付制度があります ・介護人材再就職準備金 ・介護福祉士実務者研修受講資金 ・保育士就職支援資金

# ゆっかプロジェクト

地域における  
公益的な取り組みを  
推進しています

## 府

社協では平成26年度より「わかプロジェクト」(京都地域福祉創生事業)を立ち上げ、福祉制度の狭間にある課題に対応するため、社会福祉法人と協働で活動をすすめています。活動費はプロジェクトの企画法人からの拠出金を本会が基金として管理し、その中から助成をする仕組みです。現在42法人が参画し地域ニーズに沿った様々な活動を展開しています。わかプロジェクトは社会福祉法人の責務とされる「地域における公益的な取組」にあたり、「子どもの居場所づくり」や「子育て支援」を中心に活動しています。複数の社会福祉法人や団体が協力することにより「何か活動したいけれども、自分達だけでは難し

い」という小規模の社会福祉法人も参画しやすい仕組みにしています。福祉サービスの制度にあてはまらない課題がある中で、こうしたニーズに取り組み法人同士の情報交換会や事業の報告会を行うことで横のつながりや情報共有も進めています。社会福祉法人に期待される役割は大きくなっていきますが、みんなで輪になって力を合わせることで活動の幅を広げていきます。わかプロジェクトでは、地域のために共に活動してくださる法人を募集しています。活動の仕方は法人ごとにさまざまです。その地域にとって何が必要なのか、そして私たちには何が出来るのか、ぜひ一緒に考えていきませんか？

### 活用事例のインタビュー

## 「わかプロジェクト」に参画している (福)利生会の藤田恵美子さんに 話を聞きました！

子育てで親同士がつながるきっかけを作りたい。そんな思いから、「わかプロジェクト」の枠組みを上手に利用して、離乳食について親が勉強する場「ほっこりん」を開催している(福)利生会。その企画者である藤田恵美子さんにインタビューをしました。



ほっこりんでは見知らぬ親同士が一緒になって離乳食を作るため、人間関係を構築しやすい工夫がされている。

「ほっこりん」を始めたきっかけを教えてください。

事業所内保育を設置して10年が経過し、その経験から地域への還元として子育て支援や親のつながり作りの場を作りたいと考えて、離乳食教室「ほっこりん」を令和3年3月から始めています。

具体的な活動内容は？

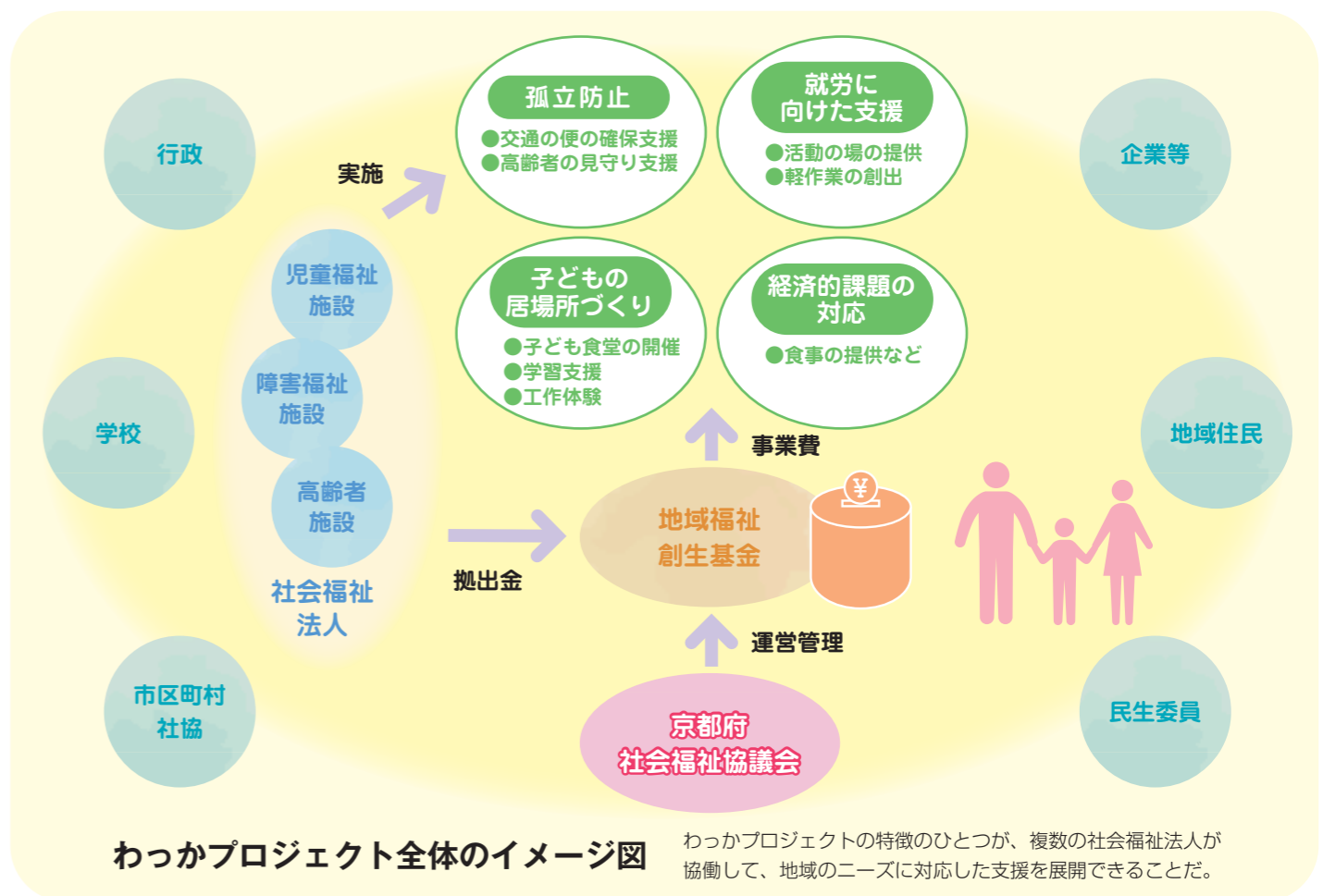
毎月第2水曜日に5組限定で10時から12時まで活動しています。当日の献立や材料の説明後、月齢にあわせた個別の離乳食を作り、出来上がったものを親子で一緒に食べてもらいます。保護者が食事作りをする間は、保育士が手遊びや絵本の読み聞かせ等をして子どもさんと過ごしています。

法人外の連携先として、保育園での勤務経験がある調理師・栄養士で構成されている「給食人サークル」や食育アドバイザー、子ども整体等のボランティアも参加してもらっています。

「ほっこりんの今後の活動の方向性を教えてください」

地域の他の社会福祉法人と連携して大きな輪を作り、さらに大きな活動に広がっていきたいです。子育てで孤立している親子やひきこもりがちで外に出て来れない方への支援も考えたいです。一つの法人では限界があるので、複数で取り組むことで課題解決できることが理想ですね。

わかプロジェクトに参画してよ



わかプロジェクト全体のイメージ図

わかプロジェクトの特徴のひとつが、複数の社会福祉法人が協働して、地域のニーズに対応した支援を展開できることだ。

「よかったこと・今後の期待は？」

一つの法人では取り組みにくい課題に、複数の社会福祉法人で背伸びせず無理せず、一緒にできることが強みです。わかプロジェクトにより社会福祉法人を知ってもらえたこと、取り組みの認知が広がったことは良かったです。今後、さらに多くの法人が輪になって継続していきたいです。そのためにも、市町村社協も含めて社協に広報支援や地域ニーズの情報提供などをコーディネートしてもらえるとありがたいです。



### ほっこりん担当者 よいこらんど 藤田恵美子さん

4人の子を持つ母。自分の子育て中には手いっぱい「食」を見ている余裕がなかった。孫が生まれ、毎日が新発見の中で離乳食等で困っている人が多いことを知った。





一人ひとりの個性を  
大事にしながら、  
子どもの成長を  
見守っていききたい

大井こども園 保育教諭 ● 桂湖乃美さん

◆この職場を選んだ決め手は？

園の近所で生まれ育ったので、地元で働きたいという思いがありました。実習で来た時、自然の中にある環境の良さに惹かれました。

◆職場のいいところ

担任を持っていますが、職員全員で子どもを見るという意識があるので、子どものことを共有しやすいです。職員間の風通しも良いです。

◆休日の過ごし方

音楽を聴いて過ごしています。  
「UVERworld」がすごく好きです！

幼い頃、保育園の先生が好きで、大きくなった自分も保育園の先生になりたいと思っていました。短大の保育科で学んで保育士の資格を取得し、念願叶って大井こども園に就職。働き始めて5年目を迎え、子どもたちの笑顔に囲まれ、充実した日々を過ごしています。

「今は年長クラスの担任をしています。この子たちが2歳の頃から持ち上がりで受け持っているの、一人の子と触れ合う期間が長く、その子が苦手なことや得意なことがよりわかりやす。その中で一人ひとりに合わせた保育を心がけています」

発表会などで、幼い頃は恥ずかしがってずっと後ろを向いていた子が、年齢が上がるにつれて、前を向いて堂々と話すようになったそうです。そんな子どもの成長する姿を見ると感慨深くなり、この仕事をしてよかったと実感すると桂さんは微笑みます。

「子どもたちは一年の間でものすごく成長します。これからは一人ひとりの個性を大事にしながら、その子に合った言葉かけや遊びの環境を整えて、保護者の方や先生たちと一緒に成長を見守っていききたいです」

【施設名】(福) 徳雲福祉会 大井こども園  
【場所】京都府亀岡市大井町並河1丁目24番地25号  
【URL】 <https://www.ohi-chiyo.or.jp/>  
【TEL】0771-23-7015 【FAX】0771-23-7095

TOPICS

コロナ禍の「ふだんの暮らし」を支えるホームヘルプ支援



マスク・ゴーグルを着用して、食事の介助をするホームヘルパー。利用者とのあいだで感染が発生しないよう、あらゆる対策を重ねている。

コロナの流行により、在宅生活を支えるホームヘルプの現場も大きな変化を求められました。マスク、ゴーグルの装着、使用した使い捨てエプロンは訪問先で処分するなど、利用者の「ふだんの暮らし」を守るため、多くの感染対策が加わりました。身体介護の際は防護服での支援となり、夏場はヘルパー自身の熱中症予防も課題でした。

事業所では毎日の検温と休日の行動記録の提出を徹底しています。現在も「自身が利用者を感染させてしまうこと」への不安から、プライベートでも気が抜けない日々を過ごしています。

コロナ禍で介護や医療従事者の価値が再評価されましたが、「ホームヘルプ」は他サービスが中止となっても支援継続を要請される一方で、ワクチン優先接種の対象外となる事例がありました。利用者の「ふだんの暮らし」をヘルパーに任せながら、他の職種と区別される実態が課題です。

ホームヘルパーの活動団体、歩み続けて50年!



京都府ホームヘルパー連絡協議会(以下、京ホ連)は、会員であるホームヘルパーの資質向上と地域福祉・社会福祉の向上を目指すことを目的とした職能団体です。現在府内では京都市内を除く45事業所から、108名のホームヘルパーが参画しています。

令和3年度に行った会員アンケートでは、感染拡大の中、最前線で支援をするヘルパーへの精神面のケアの課題や、ヘルパーの高齢化による人材不足の課題が明らかになりました。ワクチンの優先

接種枠についてなど、処遇改善に関する訴えも多く寄せられ、これらを取りまとめ京都府へ要望書を提出しました。

また、オンラインでの会員同士の交流にも力を入れています。研修会では小グループに分かれての意見交換の時間をもち、近況や悩み事を共有します。同じ立場のヘルパーと悩みを共有し、各事業所の対応を知ることで安心感を得て、前向きになれる時間です。

京ホ連は令和3年度で設立50周年を迎えました。今後も、ホームヘルパーが高い専門性を発揮し、誇りを持って働き続けることができるよう、社会に現場の声を発信していくとともに、会員同士で支えあい、その専門性を研鑽していくけるよう、活動を展開していきます。京都府内で広く会員を募集していますので、ぜひご加入ください。



【入会に関する問い合わせ先】  
地域福祉・ボランティア振興課  
075-252-6294

## 京都府社会福祉協議会からのお知らせ

### 京都府の「保育園・認定こども園」就職フェア in 四条烏丸

京都府内（京都市除く）の保育園・認定こども園【約25法人出展（予定）】が参加。

**日時** 6月19日（日）12:00～15:00

**会場** 京都経済センター2階  
（地下鉄「四条」すぐ）

### 府内市町村 保育園・認定こども園就職説明会

① 亀岡市・南丹市・京丹波町

**日時** 6月12日（日）13:30～15:30

**会場** ガレリアかめおか 2階「大広間」

② 宇治市・城陽市

**日時** 6月26日（日）13:30～15:30

**会場** 文化パルク城陽

③ 長岡京市・向日市・大山崎町

**日時** 7月3日（日）13:30～15:30

**会場** 長岡京市総合交流センター（パンピオ）

④ 福知山市・舞鶴市・綾部市地区

**日時** 7月24日（日）13:30～15:30

**会場** 西駅交流センター（舞鶴市）

⑤ 木津川市・精華町

**日時** 7月31日（日）13:30～15:30

**会場** 精華町交流ホール

**問合せ先** 京都府福祉人材・研修センター

TEL 075-252-6333  
http://fukujob.kyoshakyo.or.jp/hoiku/

### 令和4年度保育園・認定こども園ハローワーク出張相談

★京都府保育人材マッチング支援センターによる 保育園・認定こども園 就職 出張相談！  
★保育士資格を持つ相談員が、就職をサポートします！保育園・認定こども園への就職を御希望される方は是非、お越しください。（予約不要）  
※終了時間の30分前迄にはお越しください。

**日時** 8月19日（金）10:30～15:00

**会場** ハローワーク宇治

### 介護支援専門員（ケアマネジャー）実務研修受講試験のための受験対策講座

仕事をしながら受験勉強に励まれている方を支援するために、伊東氏が分かり易く、明快な講話で講義させていただきます。

**日時** 7月16日（土）、8月20日（土）、  
9月3日（土）、9月24日（土）  
10:00～16:30（予定）

**会場** ハートピア京都、こどもみらい館

**講師** 伊東 利洋 氏  
（有限会社いとう総研 取締役）

**費用** 全日程受講 35,000円  
部分受講 1日10,000円

### 「福祉職場におけるケース記録の書き方」セミナー

事実と自己の判断を使い分けた書き方、記録作成のポイントや活用方法を学び、日常業務の円滑な遂行やサービスの質向上につなげることを目指します。

**日時** 1コース 8月8日（月）  
2コース 10月21日（金）  
9:50～16:00

**会場** ハートピア京都

**講師** 岡本 匡弘 氏（京都保育福祉専門学院 副院長）

**費用** 会員 5,000円  
非会員 10,000円

### メンタルヘルスケア&アンガーマネジメント研修

ストレスマネジメントやアンガーマネジメントの視点から日頃の業務でのストレスに対して、具体的な解決方法を見出すことを目指します。

**日時** オンライン 7月5日（火）  
集合型 11月22日（火）

**会場** ハートピア京都（集合型）

**講師** 足立 明美 氏  
（一般社団法人 KYOEN）

**費用** 会員 5,000円  
非会員 10,000円

**問合せ先** 京都府福祉人材・研修センター  
TEL 075-252-6296

●本会へのご意見等は、下記URLの「お問合せフォーム」を通じてお寄せください。

<http://www.kyoshakyo.or.jp>

京都府社協



本紙は、共同募金の配分金によってつくられています。

© 中央共同募金会

## 令和4年度 社会福祉施設 総合損害補償

# しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます

ふくしの保険

老人福祉施設、  
障害者支援施設、  
児童福祉施設などに

**スケールメリットを活かした割安な保険料で  
充実補償をご提供します！**

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

### プラン1 施設業務の補償（賠償責任保険、動産総合保険等）

① 基本補償（賠償・見舞）

保険期間1年

▶ 保険金額		基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)
賠償事故	身体賠償（1名・1事故）	2億円・10億円	2億円・10億円
	財物賠償（1事故）	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償（期間中）	200万円	200万円
	うち現金支払限度額（期間中）	20万円	20万円
	人格権侵害（期間中）	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失（期間中）	1,000万円	1,000万円
お見舞い等	徘徊時賠償（期間中）	2,000万円	2,000万円
	事故対応特別費用（期間中）	500万円	500万円
	被害者対応費用（1名につき）	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	傷害見舞費用		死亡時100万円 入院時1.5～7万円 通院時1～3.5万円

●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約（賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、雇用慣行賠償責任保険、役員賠償責任保険、サイバー保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険）です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

〈引受幹事 保険会社〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課  
TEL: 03(3349)5137

受付時間：平日の9:00～17:00（土日・祝日、年末年始を除きます。）

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
TEL: 03(3581)4667

受付時間：平日の9:30～17:30（土日・祝日、年末年始を除きます。）



プラン2 施設利用者の補償

プラン3 職員等の補償

プラン4 法人役員等の補償

新型コロナウイルスを含む特定感染症に新たな補償が追加されました！

**NEW** 施設の感染症対応費用補償

休業補償から各種対応費用までワイドな安心

- ① 休業や縮小営業による収益減少はもちろん、収益減少を防止・軽減するための人件費なども補償
- ② 消毒・清掃費用や自主的なPCR検査費用など、かかった費用を幅広く補償
- ③ 感染症対応特別費用で定額20万円を早期に受取り